

急報

解体業者の皆さまへ

運転席エアバッグのリコール届出が行われました!! 対象エアバッグの取外回収をお願いします!!

平素は、エアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。
さて、今般 **2014年11月13日**付にて本田技研工業株式会社の以下一部車両において、
《運転席エアバッグ》のリコール届出が行われました。

つきましては、以下「2.確認手順」に従い、対象車台の《運転席エアバッグ》が
リコール対策済みであるかご確認頂き、対策未実施の車台は取外回収をお願いいたします。

1.対象車両

メーカー名	通称名	部位	ステッカー番号
本田技研工業(株)	ザッツ フィットアリア	運転席	3471 外-2114

リコールの詳細内容は以下のHPにてご確認ください。

<国土交通省 HP>

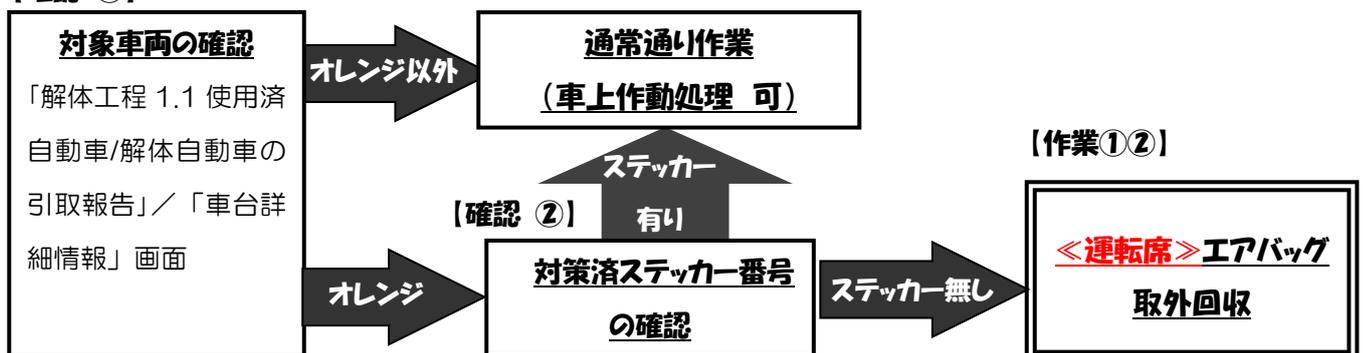
ザッツ：http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_001769.html

フィットアリア：http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_001770.html

<本田技研工業 HP>

ザッツ：http://www.honda.co.jp/recall/141113_3471.html

フィットアリア：http://www.honda.co.jp/recall/141113_2114.html

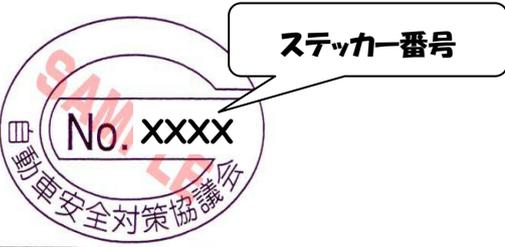
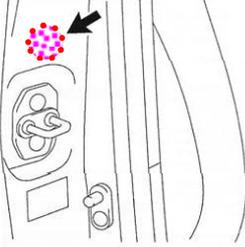
2.確認手順**【確認①】**

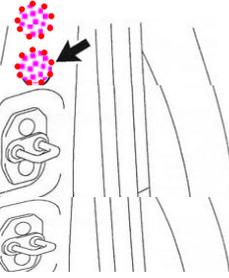
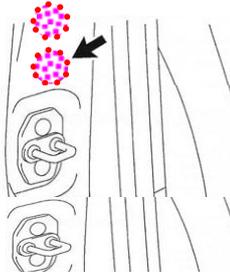
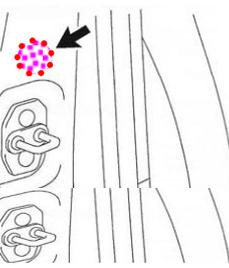
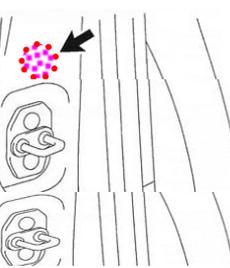
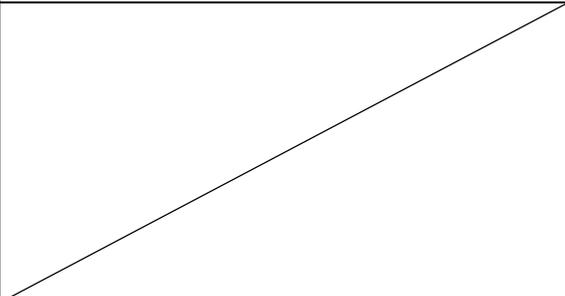
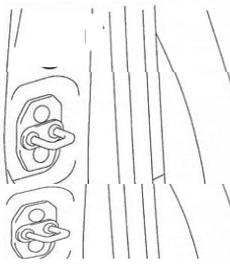
自動車再資源化協力機構 (自再協)

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

【確認②】ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台については、以下の内容にて確認いただき、リコール未対策の場合には、必ず取外回収を行い、作業①②に従って指定引取場所に引き渡してください。

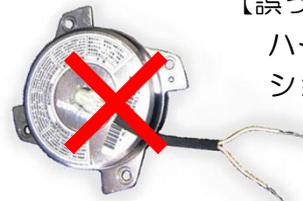
ステッカー（例）	貼付場所
<p>必ずステッカー番号を確認してください。</p> 	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。</p> 

リコール対策済み		リコール未対策	
複数枚	<p>該当する全てのステッカーを貼付</p>  <p>例① 「3456」ステッカーが貼付されている</p>	<p>該当する全てのステッカー貼付</p>  <p>例④ 「3456」ステッカーが貼付されていない</p>	
1枚	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例② 「3456」ステッカーが貼付されている</p> <p>例③ 「3456」以上(例: 3457)ステッカーが貼付されている</p>	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例⑤ 「3456」以前(例: 3455)ステッカーが貼付されている</p>	
なし		 <p>例⑥ ステッカーが貼付されていない</p>	

(注) 車両によってリコール対策済ステッカーの貼付方法が異なりますのでご注意ください。

【作業①】運転席エアバッグの取外回収、分解

リコール対象の運転席エアバッグを車両から取り外しインフレータの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

<p>【正しい性状】</p>  <p>インフレータ状態まで分解し、ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむいて燃り合わせてショートしている</p>	<p>【誤った性状 1】</p> <p>付属品がついている</p> 
	<p>【誤った性状 2】</p> <p>ハーネスを燃り合わせてショートしていない</p> 

【作業②】梱包

取外し後のインフレータは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「**全桁の車台番号（※）**」を書いた荷札を付けてください。その際、**荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。**

（※）指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の**全桁記入**をお願いします。



荷札

赤マジックで囲む

車台番号：TN35-680702

全桁記入！

回収ケースに収納

誤作動防止の為、ハーネスは必ずショートさせてください。

万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補 足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. 運転席エアバッグ以外のエアバッグ類(助手席・シートベルトプリテンショナー等)を車上作動処理する

- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。
- ☞ 運転席エアバッグを取外した後も一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。
(備考欄に「運転席(リコール)は取外回収」と記入)

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳		2010年10月度 1頁				解体業者名:〇〇解体△△工場			
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄				③ 事務所管理欄(2)		備考	
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	解体自動車引渡先		解体自動車引渡日
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎			運転席(リコール)は取外回収
2			/						
3			/						
4			/						

作動処理した個数を記入

運転席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

- ①(解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択)
- ②(解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告)
回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	引渡報告	非認定全部利用者への解体自動車の引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカ
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	引渡報告	エアバッグ類(取外回収)の引渡報告
1.12	引渡先確定済荷姿の一覧	
1.13	引渡報告	エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告

「回収」と「作動」の両方にチェックします。

回収	作動
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳		2010年10月度 1頁				解体業者名:〇〇解体△△工場			
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄				③ 事務所管理欄(2)		備考	
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日		解体自動車引渡日
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1	10/3	運転席(リコール)は取外回収
2			/						
3			/						
4			/						

取外回収で引渡報告した日を記入

参 考

本田技研工業(株) 運転席エアバッグ リコール対象車両一覧

◆対象車両

ザッツ



フィットアリア



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台のリコールステッカーの有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	ステッカー 番号
ホンダ	LA-JD1	ザッツ	JD1-1000005～JD1-1045397 平成14年1月24日～平成15年12月23日	3471
			JD1-2000003～JD1-2009827 平成14年1月24日～平成16年1月15日	
			JD1-8000001～JD1-8000009 平成14年9月6日～平成15年3月28日	
	LA-JD2		JD2-1000005～JD2-1007334 平成14年1月24日～平成15年9月25日	
	JD2-2000013～JD2-2002336 平成14年1月24日～平成15年3月28日			
	JD2-8000001 平成15年1月27日			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	ステッカー 番号
ホンダ	LA-GD6	フィットアリア	GD6-1000061～GD6-1005580 平成15年2月6日～平成16年2月6日	外-2114
	LA-GD7		GD7-1000061～GD7-1000960 平成15年2月7日～平成16年2月11日	
	LA-GD8		GD8-1000061～GD8-1010830 平成14年11月30日～平成16年2月12日	
	LA-GD9		GD9-1000061～GD9-1001170 平成15年2月6日～平成16年1月15日	
	DBA-GD6		GD6-1100004～GD6-1101782 平成16年2月25日～平成17年3月1日	
			GD6-1200656～GD6-1200921 平成17年8月7日～平成17年9月14日	
	DBA-GD7		GD7-1100001～GD7-1100338 平成16年2月27日～平成17年1月14日	
	DBA-GD8		GD8-1100007～GD8-1102106 平成16年2月21日～平成16年12月21日	
			GD8-1200802～GD8-1201373 平成17年6月25日～平成17年9月17日	
			GD8-1301110～GD8-1303068 平成18年1月27日～平成18年7月8日	
	DBA-GD9		GD9-1100003～GD9-1101028 平成16年2月27日～平成17年3月2日	
			GD9-1200168～GD9-1200246 平成17年6月16日～平成17年7月9日	
			GD9-1300166 平成18年1月24日	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	ステッカー 番号
ホンダ	DBA-GD9	フィットアリア	<p style="text-align: center;">GD9-1400518 平成 19 年 3 月 23 日</p>	外-2114
			<p style="text-align: center;">GD9-1500250～GD9-1500529 平成 19 年 11 月 2 日～平成 20 年 1 月 18 日</p>	